

とちぎっ子通信

こどもの健やかな成長を育むために

第 19 号

令和 6 年夏号

外に出よう 生き物との出会い～夏

かえるの子どもはなんでしょう？

「オタマジャクシ！」見たことあるかな？

春、池や田んぼの水の中で大きくなって、足が生えるよ、手がでてくるよ。

しっぽが短くなって、陸にぴょんと跳んでくる。

夏、そろそろ蟬の幼虫が土からでて木を上る。抜け殻が見つかるかな？

聞こえるかな？賑やかな蟬の声。

林に行けば、カブトムシやクワガタに会えるかな？

水辺でトンボがすいすい、野原でチョウチョがひらひら飛んでいる。

町で、公園で、林で、いろんな生き物がぼくとわたしにあいさつするよ。

とちぎっ子発達クリニック 院長 小黑範子

作ってみよう

赤しそジュース

梅干しの脇に入っている赤しそ。実はジュースにして飲むことができます。水割りにしたり、炭酸割にしたり。すっきりと甘くて、夏におすすめのドリンクです。そして、赤しそには夏に不足しがちな**ビタミン**や**ミネラル**がたくさん含まれています。さらにしその香りには、**胃腸をすっきりさせる作用**があります。食欲がないときにおすすめですよ。

煮だしはじめは赤黒い色ですが、クエン酸をいれるとびっくり！鮮やかな**ルビー色**に変わります。ぜひお子さまと作ってみてくださいね。

(材料)

赤しその葉(生)	300g
水	2L
砂糖 (てんさい糖などお好みで)	700g～1kg
クエン酸	25g

※お好みで分量は増減できます

(作り方)

- ① 赤しその葉をたっぷりの水でよく洗う。
- ② 大きな鍋に水(2L)を沸騰させ、①の葉をいれ5分ゆでる。
- ③ 火を止め、②の葉を鍋から取り出す。
- ④ ③の鍋に砂糖・クエン酸を順に入れていく。
- ⑤ 冷えたら、清潔な容器に移してできあがり♪

※保存は冷蔵庫で3か月を目安にお願いします

親子で学習のつまずきを早期発見！

ひらがなの学習する時期は昔より早くなっていますが、学習の土台ができて読み書きの練習をする適切な時期はお子さんによって異なります。就学前に9割のお子さんがひらがなを習得していると言われていますが、大半のお子さんの学習する土台が出来上るのは小学校1年生の夏休み頃と言われています。

夏休みを利用してお子さんのひらがながどのくらい習得できているか確認してみませんか。

また、他の学年のお子さんでも漢字や学習の苦手さがある場合、ひらがな・カタカナの抜けが多いことがあります。これを機会に確認してみませんか。

○ チェックリスト

- 就学前文字になかなか興味をもたなかった
- 読み聞かせは好きだが、自分ではよみたがらない
- 文字を読むのを嫌がる(音読の宿題など)
- 1文字1文字読む(逐次読み)
- 文字を思い出すのに時間がかかる(1文字3秒以上)
- しりとり遊びが苦手だった
- 文字を書くのを嫌がる・時間がかかる・抜けや間違いが多い
- 鏡文字を書く

印がついた場合、読み書きの苦手さを抱えている可能性があります。

下記にある確認と勉強を夏休み中に行っても、改善しない場合ご相談ください。



○ 確認方法 ※ 読めない文字は書けません。読みから確認してあげてください。

読み

- ・ランダムに文字を提示して読んでもらう。
(50音表は場所で覚えているため。カードで1文字ずつ提示できることが望ましい。)
- ・思い出すのに時間がかかる・間違えている文字はメモしていく



書き

- ・保護者が1文字ずつ読み上げる
- ・子供に書き取ってもらう
- ・書き始めるまでの時間(3秒以上かかる)や間違いがないかを確認していく



○ 勉強方法 ※ 書くのが苦手な場合でも読みから行っていく事をお勧めします。

読み

カードをランダムにお子さんに見せて早く読んでもらいます。間違えたり・時間がかかる文字は次回も行います。毎日たくさん行くと疲れてしまうので、枚数を決めて行います。

おすすめサイト

一般社団法人 T式ひらがな音読支援協会
ディスレクシア音読指導プログラム
機械より早く読めたら「○」を保護者が押します。
※詳細なやり方はサイトを閲覧ください。

